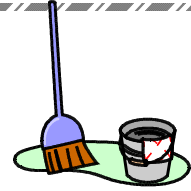


# まかせてね

発行責任者:松本由子

## 滑津小ぴかぴか作戦

～よごれに合ったそうじをしよう～



物を生かして住みやすくの学習のまとめとして、5年生のみなさんが校舎内のお掃除にチャレンジしました。「ほこり」「砂」「消しゴムのかすなどの小さなごみ」など、よごれを分類し、それぞれのよごれに合ったそうじの仕方を工夫しました。



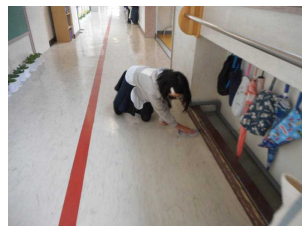
おそうじは  
「上から下へ」  
「奥から手前へ」が基本です。

はたきを使って、黑板の上や棚の上のほこりを落とします。



くつの汚れ落とし用マットを裏返し、みんなでパタパタ踏みならしています  
「何かの儀式ですか？」  
「ちがいます。これで細かいほこりが出てくるんです！」

うわっ本当だ!!  
1枚のマットに、これだけのよごれがたまっていたんだねⓈ  
「これはぼくたちが考えた方法なんです。」  
なるほど、これは新しい技ですな。



作戦終了後には、「普段のおそうじで、よごれを見逃している箇所がありました。」「家の大掃除の時に生かしてみたいです。」「縦割り清掃の時にも実行してみたいです。」など、前向きな意見が出されました。

5年生はまた一つ進化を遂げましたよ。年末の大掃除で、その力を存分に発揮してくれることを期待します(^ ^)